

大阪教育大学 公開講座

講師インタビュー

講座番号26.27「南の果てから地球を見る」

担当講師 西川 泰弘 特任講師

南極観測隊への参加経験のある西川泰弘先生にインタビューを行いました。貴重な南極でのお話や、そこから得られた学び、今回の講座に込めた思いについてお話を伺いました。ぜひご覧ください。

■ 専門分野、これまでの経歴を教えてください。

惑星地震学を専門としており、火星や月、南極など「普通ではない場所」で発生する地震や、普通の人には聞こえないインフラサウンドという低周波の音の研究をしています。

大阪生まれ。中高は鹿児島ラ・サールで学び、東京大学の理学部 地球惑星物理学科を卒業後、東京大学 地震研究所の修士課程で火星の地震計にとりつける風よけの設計をし、パリ大学の博士課程で火星の地震の研究をしました。博士号を取得後は高知工科大学で助教をし、第64次南極地域観測隊に参加し、現職の大阪教育大学 環境安全科学部門の講師をしています。

■ 現在の活動内容を教えてください。

データサイエンスや自然科学、科学実験の授業などをもっています。研究面では南極の地震から地球温暖化の影響を調べたり、火星や土星衛星のタイタンに探査機を送る計画を立てたりしています。



■ 公開講座の講師をされるようになったきっかけは何ですか。

自分が南極に行って感動したことや面白かったことを共有して、みなさんにも南極や地球環境に興味を持ってもらいたいと思いました。

■ 今回の講座のテーマや特徴を教えてください。

今回のテーマは南極のことを知って、さらに地球全体にも目を向けてもらうことです。大阪教育大学の教員であり、実際に南極観測隊として活動した経験をもつ講師が、実体験を踏まえて講義を行うのが特徴です。

■ どのような方を対象にした講座でしょうか。

南極や南極観測隊に興味のある方、そして将来の地球環境に興味のある方を対象としています。

南極観測隊の経験を、

あなたの学びに。

■ 受講者の方には、特にどのような力や知識を身につけてほしいですか。

南極の面白さだけでなく、「なぜそうなるのか」を自分で考える視点を持ってもらえたらと思っています。

■ 指導するうえで大切にしていることは何ですか。

自然という複雑で壮大なものを相手にしているので、学生を指導する上でも「教え導く」ではなく「一緒に頭を悩ませ、工夫して、共に学んでいく」ようにしています。

■ 初心者から経験者まで幅広い方が学びやすくするための工夫があれば教えてください。

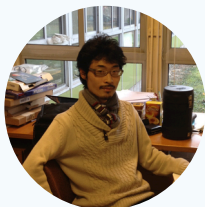
できるだけ専門用語を減らし、写真や実際の観測エピソードを交えながら説明するようにしています。また、「難しい理論」よりも、まずは「面白い」「不思議だ」という感覚を大切にしています。

■ 先生が考える「公開講座の魅力」とは何でしょうか。

大学の中だけでなく、地域の方々と直接つながりながら学びを共有できることだと思います。専門的な研究でも、実際に話してみると多くの方が興味を持ってくださり、自分自身も新しい気づきを得られます。

■ 年齢に関係なく学び続けることについて、先生のお考えを教えてください。

科学や自然には、何歳になっても「知らなかった」「面白い」と感じられる発見があります。学ぶことは知識を増やすだけでなく、世界の見え方を広げてくれるものだと思います。



PROFILE 西川 泰弘 (にしかわ やすひろ)

理数情報教育系 環境安全科学部門 特任講師

【大学担当授業】

地球科学実験I、科学教育プロジェクト演習A、
自然システム実験II、地学実験デザインプロジェクト、
教育データの活用II など

■ 受講を考えている方へメッセージをお願いします。

南極は遠い世界のように見えますが、実は地球環境や私たちの未来とも深くつながっています。南極の面白さや過酷さ、そしてそこで行われている観測について、楽しみながら知っていただければと思います。

■ どのような方に特におすすめしたいですか。

南極や地球環境に興味がある方はもちろん、「最近あまり理科にふれていない」という方にもぜひ参加していただきたいです。専門知識がなくても楽しめる内容にしたいと思っています。



～西川先生よりメッセージ～

「空はどうして青いのか?」「寒い時に吐く息はなぜ白くなるのか?」「暖かい空気は上にいくのになぜ山の上は寒いのか?」。いつのまにか「そういうものだ」であきらめてしまっていることはありませんか? 南極や宇宙のような常識の通用しない極限環境を見て、もう一度身近な不思議に目を向けてみてはいかがでしょうか。

講座詳細はこちら

https://osaka-kyoiku.ac.jp/liaison/lifetime/open_course/
「大阪教育大学公開講座」で検索!

講座当日は、過去2回

南極観測隊に参加された

小西啓之 名誉教授にも

ご登壇いただきます!

